（1） 明治20年創刊 第36273号 （第3種郵便物認可） THE JOMO SHINBUN 1996年（平成8年）3月2日 （土曜日） （日刊）

上毛新聞
発行所（〒371）前橋市古市町1—50—21
上毛新聞社
電話 前橋（0272）51—4341（代表）
夜間（6時以降）・休日電話
（編集）51—4343・4344
（広告・販売）52—5542
（事業）52—5549 （出版）51—4347
（制作）51—4345 （発送）51—4363
© 上毛新聞社 1996

尾瀬分水 70年間の計画に終止符

東電が水利権放棄

自然保護推進の流れ鮮明

県議会一般質問

県議会二月定例会は一日、前日に続き一般質問を行い、星野已喜雄（自民）、早川昌枝（共産）、小林義康（自民）、長崎博幸（フォーラム）の四氏が環境問題や教育行政などについて県の姿勢をただした。この中で計画から七十年近くに及んだ尾瀬分水計画が事実上、白紙撤回されることやテレホンクラブの規制を盛り込む県青少年保護育成条例の改正方針などが明らかにされた。

尾瀬分水は東京電力が尾瀬ケ原の水を分水して発電用とし、その水を首都圏の水がめ対策として使用する計画。大正時代に許可されて以来、水資源の有効活用か自然保護か、計画の是非を巡り論議を呼び、未着手のまま現在に至っている。

しかし、今月末に期限切れとなる尾瀬ケ原の水利権について、東電が期間更新の申請手続きを見送り、水利権が失効する見通しとなったため、同問題に一応の終止符が打たれた。

この問題について小寺知事は「尾瀬保護財団の設立や全国的な自然保護運動の高まりなど時代の流れの中で、東電が検討に検討を重ねた結果としての結論であると理解しており、その方針を尊重したい」と答弁。計画が事実上、白紙撤回されることになったことに歓迎の意向を示している。

今回延長申請を見送った理由について東電は「水利権を得てから七十年以上も未着手であり、環境保全に対するニーズの高まりや尾瀬保護財団の設立など諸般の事情を考慮した結果」と説明している。

尾瀬分水計画に対しては、尾瀬湿原全体の水量低下で自然が荒廃する元になりかねないことなどから、市民団体などが計画に強く反発。同様に反対の立場を取る新潟、福島両県を巻き込んで論議を呼んだ。

本県は推進の立場をとり、議員レベルでは首都圏一都五県の県議会正副議長らによる尾瀬水利期成同盟会を昭和四十四年に組織、本県が会長県を務めてきた。県当局も五十四年から平成三年まで推進を重要事業として位置づけ、国への財源要望を続けてきた。

しかし、小寺知事が誕生し、尾瀬の環境保全対策を主眼とする尾瀬サミット開催を契機に、財源要望の項目から外されていた。

渇水の度に浮上した尾瀬分水計画が白紙になったが、期成同盟会に加盟する一都四県も本県の立場に理解を示しており、計画解消に異論なく合意するとみられる。今後、同会は首都圏の水問題に関して水資源の開発、節水型社会の構築、水の有効利用などについての協議の場となる見通し。

尾瀬分水 尾瀬ケ原から只見川に流れ出る水を東電が利根川水系に分水、発電しようとする計画。尾瀬ケ原に関する水利権は大正十一年から確保されている。この発電に伴う水を首都圏の水がめ対策として利用しようというのが尾瀬分水計画。その後、発電所は建設されないまま、期間延長を繰り返してきた。

青少年保護育成条例を改正へ

テレホンクラブが絡んだ性犯罪が増加傾向にあることを背景に、県教委はテレクラ規制を盛り込む、県青少年保護育成条例の改正について検討を開始することを明らかにした。

星野氏の質問に対し、唐沢太市県教育長は「関係機関と十分協議を行って条例改正に向けて努力していきたい」と答えた。

食糧費支出でチェック強化

官官接待に関連した食糧費の支出について、県は今後、事前のチェックと事後の審査を強化する改善策を明らかにした。早川氏の質問に対し、大原捷郎総務部長が答えた。

県は「必要とされる場合に限り、簡素で適切な執行を」と昨年秋に全部署に指示しているが、その調査、点検を徹底するため、今後、各部の主管課長が食糧費支出の事前と事後に内容をチェックすることになった。

首都機能移転で県 慎重姿勢変わらず

首都機能移転問題で、小寺知事は「国家財政が危機のとき、これだけのプロジェクトには慎重な議論があっていい。現実を冷静に考えていかなければ」として、従来通りの慎重な姿勢を示した。長崎氏の質問に答えた。

小寺知事は新首都選定の進め方について、「国家的な見地から考えるべきだ」と、栃木県などによる誘致合戦に対し否定的な見解を表明。東京都の反対などを上げて、国民的合意がされていないとした。

そのうえで、国会等移転調査会が示した九つの選定基準を本県にあてはめ、東京都から百㌔以内にあることなどから「恵まれた立地条件」としながら、国際空港がないことなど基準外の要素を指摘。さらに国会都市に必要とされる九千㌶をほぼ同じ面積の富岡、太田市などと対比させ「住んでいる人たちの生活をどうするのか」と現実的な対応が必要であるとした。

移転問題をめぐっては、県議会で積極的な取り組みを求める声があるほか、本県選出国会議員の間で誘致運動推進に向けた超党派の懇談会が結成されるなど、県とのスタンスの違いが鮮明になっている。

高橋校長の送別の言葉に聞き入る卒業生＝新田高校

県内高校で卒業式

3年間いろいろありました

県内公立高七十二校と県内全私立高十三校で一日、卒業式が行われ、公立一万九千五百三十三人、私立約六千二百人が思い出の母校を巣立った。県立前橋清陵は三日に行う。

八年度に県内初の総合学科が導入され、新田暁に校名変更する新田（新田町大根）は現校名で最後の卒業式。高橋清校長は卒業生百七十九人に「個性と特徴を生涯にわたって磨き続けてほしい」と呼びかけた。鈴木裕二生徒会長は「校名は変わるが、新田高が終わりになる訳ではない。さらに発展させて」と後輩に今後を託した。

高崎経済大附属（上岡国夫校長、高崎市浜川町）では、高崎市立女子時代の最後の入学生三百八十六人が学舎を後にした。同高は、高市女からの生徒の転学をめぐって一時揺れた経緯もあり、生徒代表の梅津綾子さんは答辞の中で「三学年そろった環境で安心して暮らせる学校を求めて頑張った」と当時を振り返った。

萩原前橋市長 人心一新に意欲

助役人事 調整を議会に要請

萩原弥惣治前橋市長は一日、四月の定例人事異動に向けた内部協議に入った。同市長は三役人事で人心を一新する方針だが、注目される助役人事について、同市議会の正副議長に平松助役の辞表提出を促す方向で調整を要請した。これを受け、吉田茂議長は各会派に対して、週明けの四日に開く各派代表者会議までにそれぞれの意見を集約するよう求めた。

萩原市長によると、市長就任前に平松弘助役は進退について「新市長にお任せする」としていたが一日、辞意は表明していない。このため、「あくまで本人の自発的な辞任を求めたい」としていた萩原市長が市議会の根回しに入ったとみられる。助役、収入役選任は議会同意が必要であり、平松助役が昨年五月末に再任され、任期を三年以上残しているため、萩原市長は議会の意向を尊重する姿勢。

各会派は、「新市長のもと、人心一新は当然」（伸政会）、「助役は昨年再任されたばかり。重要な問題なので判断がつかない。慎重に対応したい」（社会民主党市議団）、「事態の展開にびっくりしている。まだ何とも意見をまとめられない」（清新クラブ）など反応はさまざまだ。

三役人事については、萩原市長が当選後の二月二十二日に行った市政ヒアリングの際、平松助役と関口和雄収入役から「進退は（市長に）お任せしたい」との意向が示されていたが、この時点では市長就任前ということもあって萩原市長は具体的に返答しなかった。

伸政会が1人増で最大会派に

前橋市議会

前橋市議会の会派再編の動きは一日、無所属の堤孝之氏が伸政会（高橋一郎幹事長）に入会、萩原弥惣治市長を支持する同会が八人の最大会派となった。堤氏は解散前の新政会に属していたが市長選後は、同会が分裂してできた伸政会、民主市政同志会（岡田義一幹事長、七人）とも行動を別にしていた。

総額289億円の暫定予算案内示

前橋市

前橋市は一日、一般会計百五十八億二千四百万円を含む総額二百八十九億三千八百万円の平成八年度各会計暫定予算案を内示した。四、五月の経常経費を計上しており、七日からの臨時議会で審議する。萩原弥惣治市長の施策を盛り込んだ一般会計当初予算案はこれから取り組み四月二日から始まる定例会で審議する。

前橋地方法務局 館林出張所を存続

統合場所の遠さ認める

山本市長（右）に館林出張所の統廃合中止を伝える前橋地方法務局の林局長

6万人の署名生きた！

前橋地方法務局館林出張所（館林市台宿町）の統廃合問題で、法務省と前橋地方法務局は統廃合計画を中止し、同出張所を存続させることを決め、一日、出張所管内の館林市、板倉町、明和村に伝えた。同省登記所適正配置対策室によると、昨年七月に民事行政審議会が登記所の適正配置を求める答申を行って以来、統廃合が中止されたのは館林出張所が初めて。計画をめぐっては、三市町村が約六万人の反対署名を集めるなど、強力な存続運動を展開していた。

民事行政審議会の答申は、広域市町村圏を基礎に、その中心的地区に登記所が一カ所配置されれば足りるとし①年間の登記申請事件数が一万五千件に達しない②管轄区域内の主要な市町村の中心から受け入れ庁までの片道所要時間が概ね三十分以内―の登記所は、中心的地区の登記所に統合するとした。

これを踏まえ、現在太田市飯田町にある前橋地方法務局太田支局を、同市鳥山に建設される合同庁舎内に移転すると同時に、館林出張所を廃止して太田支局に統合するという計画が打ち出された。

基準に対し、三市町村は「館林出張所の登記件数は年間一万六千六百件。移転先までは館林市から約五十分、板倉町や明和村からは一時間以上かかる」として、整理統合の対象外と主張。「地域住民に不便と不利益を強いる」と、存続の署名運動に乗り出し、三市町村で六万一千八百八人の署名を集め一月、法務省に提出した。

同日、館林市役所を訪れた前橋地方法務局の林茂保局長は、山本達司市長に対し「広域圏に一カ所とのことで計画を進めていたが、太田支局が移転すると『片道三十分以内』の基準に当てはめることは厳しい。本省とも再度協議した結果、答申に基づく統廃合は中止する」と伝えた。

山本市長は「行革、統廃合は、理にかなったものなら基本的に反対ではないが、今回は立地の面で納得できなかった。板倉町ではニュータウン建設が始まり、館林市も人口十万人を目指している。登記所が遠くなると困るので、理解していただき感謝している」と述べた。

館林市では区長会など関係十五団体が組織した「館林出張所存続協議会」（代表・曽根一之介市議会議長）が市民運動の核となってきた。曽根議長は「統廃合の中止決定は住民の署名運動の成果と思っている。取り組んだかいがあった」と話している。

青柳委員長再任

全群教

全群馬教職員組合は一日までに青柳健一委員長を再任するなど八年度の役員人事を決定した。青柳委員長は二期目。新役員の任期は四月から一年。

主な役員は次の通り。

▽副委員長 押尾精二（再任）原島利枝（同）萩原貞夫（新任）▽書記長 石田清人（新任）▽書記次長 重野勝美（同）

負担額41億4600万円

住専処理で県信連

住宅金融専門会社（住専）の不良債権処理問題で、県信連の負担額は四十一億四千六百万円になることが一日までに確定。全国信連協会から正式に通知された。県信連は十一日に単位農協組合長会議を開き処理問題について説明、二十一日の臨時総会で正式決定する。

三山春秋

前橋市昭和町三丁目子供会が詩集「はばたき」を発行した。子供会活動で詩の教室とは珍しい。年に一回だけの教室だが、十五年の伝統がある▼県詩人クラブ会員の一木繁さんが講師になり、小学生を対象に詩の実作指導を行っている。これまでに延べ二百人が参加、約五百編の詩をつくった▼ごはんのうえに/かつおぶしをかけた/ふにゃふにゃしている/ごはんの上のフラダンスだ/自分もおどりたいくらいだ（三年生渡辺秀光君「フラダンス」）アッツーいご飯。醤油とおかかがミックスした、あの香ばしい味。フラダンスとはうまい表現だ。口の中にこども時代がよみがえってきた▼本年度の「上毛文学賞」詩・ジュニアの部門の入選作は、片品村南小三年、宮田のぞみさんの「そろばん」だった。おとうさんが「そろばん休んだら、家に入れさせないぞ」といいました/そして「外でねました/私はないてしまいました/そしたらおかあさんは「くまに食われるから、よせ」って言ってくれました▼厳しい父と温かい母。恐怖心と安堵感。山里のある夜の一家の情景が目に浮かぶ。両詩とも身近な事象を素直に表現した明快な作品だ。千明浩己片品南小教諭は「例えば菜の花を見ても"黄色い"以外の言葉で表現するように教える。そこに新しい言葉の発見、観察眼が育つ」と指導のコツを語る。こどもは発想が柔軟で、感受性も豊かだ。指導者に恵まれれば詩心は無限に広がる▼八月に前橋で「世界詩人会議」が開かれ、世界の詩人、七百人が集う。関連企画で詩の公募も検討されているとか。あなたも詩人になりますか。

主なニュース

アジア欧州会議が開幕（2面）
薬害エイズで集中審議（3面）
ロの国家機密一覧判明（5面）
玉製作所がタイに進出（6面）
雇用の過剰感が緩和（7面）
下仁田小に環境奨励賞（18面）
元教師たちが電話相談（19面）
太田と足利"花火合戦"（20面）

読者センター
電話 0272(52)1122
ファクス 0272(51)4334
ご意見、情報をお寄せください
午前10時から午後8時まで

お茶とのり 水本園 前橋中央通り 電〇二七二㉛二〇〇六（代）

伊香保のおみやげに 名代 湯の花饅頭 清芳亭 伊香保温泉入口 ☎0279(72)2743

雛祭り（ひなまつり） 人形（かたしろ）に罪と汚れを負わせ、清流に祓う。生命を芽吹かせる春の祭典。女の祭り。 水車の宿 妙義温泉 玉屋ホテル ☎〇二七四—七三—二六一一（代）

笑顔を咲かせて15年。この春、高崎ターミナルホテルはホテルメトロポリタン高崎に変わります。 Bridal Fair 3/20（祝） 高崎ターミナルホテル6・7F特設会場 10:00～18:00（入場無料） ●ホテル名称変更記念プラン メトロポリタン「ベスト・プラン」&「ナイス・プラン」 ●オリジナル・ウェディング"マイプラン"のご提案 ●神前・教会式模擬挙式 ●ご婚礼衣裳・ご披露宴料理・各種引出物の展示 ■お問い合わせは 0120-26-7982 またはTEL0273-26-7982～3 婚礼相談コーナーへ 高崎ターミナルホテル 高崎市八島町222 TEL0273-25-3311(代)

無料贈呈 カラー案内書 「横笛はプレゼント！」 横笛講座 ●横笛の音色に魅せられる！ 民謡曲や祭ばやしが楽しめる素敵な講座です。全く初めての方でも横笛（三本）・ビデオ教材・教本の日芸術学院が誇る一日15分練習で驚くほどやさしく誰にでも楽しめます。横笛の魅力は美しい音色にあります。朗々と流れる横笛には人の心を美しいものに変える不思議な魅力があります。貴方のお部屋でお楽しみ下さい。ハガキに「横笛講座の資料」と書いて左記へ。〒104 東京都中央区築地2の1の17の3 日芸術学院 上毛 横笛係 ☎03(3543)5231

村の鎮守の神様の 今日はめでたい御祭日～ 尋常小學唱歌 これさえあればいつでも唱歌が歌えます。 無料進呈!! 日本音楽教育センター 小学唱歌 上毛S③係 ☎〇三（五二八〇）二〇一〇

無料進呈 詳しい案内書 統計の資格が取れる。統計官・主事！ 統計 最新の統計的手法がマスターできる！ ※統計がよりやさしく理解できる。 〒160 東京都新宿区大京町4—23 (財)実務教育研究所 公開講座統計部 ☎03(3357)8153

看護 医療 〈コース〉 高看 医療 高看進学 保健婦 助産婦 FAX利用添削と郵便利用添削の2スタイルを用意。要点強化・セレクト演習・総合コースの中から、自分の希望に合わせてコース・科目を設定できます。授業の生撮りではない自宅学習用のビデオとセットで確実に実力アップ。 医療事務通信講座 行政書士通信講座 東京アカデミー高崎校 〒370 高崎市栄町16-11JS 高崎イーストタワー2F ☎0273(28)0731 案内書無料送付（ハガキでご請求の場合は、名前・年齢・住所・電話番号・コース名を明記して下さい。）

美容と健康の香りの演出家 カラー版講座資料無料進呈 ハーブコーディネーター ハーブに関心のある方。草花の好きな方。美容と健康をお望みの方。ハーブのお仕事をしたい方。 〒151 東京都渋谷区初台1の36の21 日本園芸協会 上毛Q係 ☎03-3373-8787

実務教育出版の通信講座 公務員 合格するために。'96年度受験用開講！ '96 公務員合格受験講座 合格資料無料送呈 国家Ⅰ種 国家Ⅱ種 地方上級 国税専門官 上級教養 郵政外務 国家Ⅲ種・地方初級 市役所上中級 フリーダイアルでも受付 0120-226133 実務教育出版 新宿郵便局私書箱第330号 〒163-91 ☎03-3227-2211

この印刷物の文章・写真等の著作権は上毛新聞社が保持しています。無断転載、複製及び頒布は禁止します。